

令和7年度 第1回とよかわ輝まつり実行委員会 議事録

- 1 日 時 令和7年5月9日（金）午前11時～午前11時50分
- 2 場 所 豊川市防災センター（1階）市民研修室＜豊川市役所本庁舎東側＞
- 3 出席者 委員17名（大会長1名・副大会長2名・実行委員長2名・副実行委員2名・監事1名）・顧問5名・事務局7名

大会長：竹本大会長

副大会長：小野副大会長・真田副大会長

実行委員長：桑野実行委員長・平松実行委員長

副実行委員長：木和田副実行委員長・長谷川副実行委員長

委員：大場委員・田中委員(代理：久保田)・豊田委員・井澤委員・

藤井委員(代理：宮地)・石黒委員・神谷谷委員・鈴木委員

監事：疋田監事

顧問：柴田顧問・林顧問・伊東顧問・増井顧問(代理：柴田)・佐竹顧問

事務局：鎌田・望月・佐野・加藤・平賀・秋山・村上

受託者：アスカプランニング：伊藤、加藤煙火：加藤

（オブザーブ参加：イベントプロワイド廣中・ステージブレイン川村）

傍聴者 1名

欠席者 委員3名（副大会長2名・監事1名）

副大会長：笠原副大会長・今泉副大会長・監事：木藤監事

4 大会長（豊川市長）あいさつ

皆さんおはようございます。豊川市長の竹本です、大会長も務めております。昨年の輝まつりでは、市補助金の当初予算が2000万円でしたが、高額チケットの販売が伸び悩んだことなどから、12月に550万円の補正予算を組むこととなりました。この点は反省材料として受け止めており、今年の実行委員会予算は、その経験を踏まえたものとしております。本日は、皆さんから忌憚のないご意見をいただき、この輝まつりが成

功に終わるよう、ぜひ力を貸していただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

5 実行委員長(桑野副市長)あいさつ

皆さんこんにちは 豊川市副市長の桑野でございます。今回からとよかわ輝まつりの実行委員長を、平松さんとともに務めさせていただくことになりました。これまでのとよかわ輝まつりの取り組みを引き継ぎ、市民に長く愛されるまつりになるよう、皆さんのお力を借りながら進めていきたいと考えています。よろしくお願いします。

6 実行委員長(豊川市観光協会平松副会長)あいさつ

第2回とよかわ輝まつりの実行委員長を、桑野副市長と共に務めさせていただきます。豊川市観光協会副会長の平松です。観光協会は豊川の伝統の手筒花火を一つの軸とした、新しい夏の市民まつりを実現するために、主体的に取り組ませていただきました。一度途絶えた手筒伝統事業を再興するため、東三河の広域の連携や地元の連区の有志のご協力をいただき、さらにエンターテインメント性を高めた事業として、多くの成果を得たと評価しております。皆様の豊川の手筒に対する思いの結集だと考えています。今年も豊川ならではの新しい夏まつりとして成功させたいので、ご協力をお願いします。

7 とよかわ輝まつり実行委員会委員・顧問紹介

※各氏紹介

8 とよかわ輝まつり実行委員会設置要項

※説明割愛

9 議事（協議）

（１）とよかわ輝まつり2025開催内容について

事務局

資料：「令和 7 年度『とよかわ輝まつり 2025』実施計画書(案)」について
説明

委員長：ありがとうございました。それでは、只今の報告・説明についてご意見等があればお願いします。

副大会長：雨天中止になった場合、集めた協賛金はどうなるのか？費用はそのまま発生するのか？

事務局：資材手配などがあるので当日中止だと費用はほぼ発生します。事前に中止が決まれば一部残る可能性もあります。

副大会長：集めるときにそのリスクも説明すべきですね。

事務局：中止の場合でも、パンフレットの新聞折込など協賛企業のPRに努めてまいり

ますので、ご理解いただきたいと思います。

副大会長：集める苦労もご理解ください。

委員：協賛金1800万の見込みは現実的なのか？昨年はどうだったのか？

事務局：昨年は2250万集まりましたが、商工会議所事務局との調整の中で、今回はやや厳しいとの声もあり、この金額に設定しています。

委員：チケットが安くなり、市民以外が買い、市民に行き渡らない可能性への配慮はあるか？告知や広報はどうなっているのか？席の配分の根拠も知りたい。

事務局：市民優先枠の用意はありません。まずは全席完売が目標です。CMを新規制作する予定はなく、SNS等を活用したい。席はゆったりと座れ価格を落とすことで、人気を得られるのではと計画しました。

委員：SNS用の動画あればうちでも流せますのでご相談ください。マス席でのマナー面での注意もお願いします。

委員：無料立見エリアはトラブル防止策があるか？学生ボランティア AIPRO の活用を早めに検討してはどうでしょうか？

事務局：エリアは余裕を持って設計しました。立見が前提で、座ってもトラブルなければ容認。AIPROも活用検討します。

副大会長：招待席が埋まらず空いていると、市民から見て違和感あるので、招待席の運用は柔軟に、有料席に切り替えも含め検討してはどうか？

委員長：当日に招待席が空いていたら一般席に回すという話でしたが、それも一つの方法だと考えます。

副大会長：販売の状況を見ながら、早めに一般販売に回しても良いように、この実行委員会です承を得ておくといい。

委員長：確かに、あの辺がガラガラだと、立見の方にとっては気分のいいものではないかと考えます。市民の目線も大事です。

事務局：ご意見を参考に柔軟に検討します。協賛企業の中には、招待席に加えて追加席の購入を希望されるところもあるので、調整していきます。

委員長：観光協会として、広報・PRにしっかり取り組みます。

委員長：ご承認いただける方は拍手をお願いします。

出席者：拍手多数

委員長：以上で議事は終了となりますが、本日も承認いただいた開催内容をベースとしまして、事務局にて、より良いものとなりますように準備を進めてまいりますので、ご承知をよろしくお願いいたします。

10. 顧問・副大会長のコメント

副大会長：市民が楽しめるまつりを目指して継続することが大切です。前回の課題を活かし、より良いまつりにしていきましょう。

顧問：事務局の皆さん、昨年からの改善ありがとうございます。

さらに良い輝まつりになるよう応援しています。

顧問：三河陣太鼓と花火の共演で、今年も協力させていただきます。

顧問：市民の方が楽しんでおまつりに参加できるよう、警備面でサポートしてまいります。

顧問代理：食中毒など事故がないよう、安心安全なおまつりになるよう、お願いします。

顧問：熱中症や火災、食中毒への対策を徹底し、安全で楽しいおまつりにしてください。

委員長：皆さま、貴重なご意見ありがとうございました。引き続きよろしくお願い致します。

11. その他（事務局からの今後の予定）

事務局：今後は必要に応じ部会を開いていき、詳細を詰めてまいります。皆様にはチラシやポスターができ次第、随時情報提供しますので、よろしくお願いします。また、各団体の SNS やネットワークで PR・協賛・チケット販売にご協力ください。なお実行委員会は今年度 2 回の開催予定で、次回は 10 月、開催後の振り返りを予定しています。

事務局：以上をもちまして、第1回とよかわ輝まつり実行委員会を終了させていただきます。本日は、お忙しいところ誠にありがとうございました。